

2023年度 書道Ⅱ シラバス

科目	書道Ⅱ	単位	2	対象	2年 普通科
目標	書道の創造的な諸活動を通して、書に関する見方・考え方をはたらかせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と深く関わる資質・能力を育成することを目指す。				
<p><b>【学習内容】</b></p> <p>書道Ⅰを履修した生徒がさらに次の段階として履修するために設定されている科目である。したがって授業内容は書道Ⅰの学習を基礎として深化、発展したものとなる。</p> <p>1、表現・・・「漢字の書」・「仮名の書」</p> <p style="padding-left: 40px;">古典の名跡をもとに習う臨書活動を中心に展開し、表現するための創造的な技能を身に付ける。</p> <p style="padding-left: 40px;">「漢字仮名交じりの書」</p> <p style="padding-left: 40px;">言葉の選定、意図に基づく構想、名筆や現代に生きる創造的な表現をふまえ、漢字と仮名の調和による全体の構成を図るとともに、表現の工夫を重ねながら作品制作を行う。</p> <p>2、鑑賞・・・第一印象による直感的把握をもとに、各人が感じ取った作品や古典の印象を言葉で表現し、他者に伝え合ったりする言語活動をとおして、その書の美をもたらす根拠や価値を考えていく。</p>					
<p><b>【評価の観点】</b></p> <p>《知識・技能》</p> <p style="padding-left: 20px;">書の表現の方法や形式、書表現の多様性について理解を深めている。</p> <p style="padding-left: 20px;">書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための技能を身に付け、表している。</p> <p>《思考・判断・表現》</p> <p style="padding-left: 20px;">書よさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりしている。</p> <p>《主体的に学習に取り組む態度》</p> <p style="padding-left: 20px;">主体的に書の表現及び鑑賞の創造的な活動に取り組もうとしている。</p> <p><b>【評価方法】</b></p> <p>上記の3観点を提出作品、ワークシート、定期考査、授業への取り組み姿勢・態度等で総合的に評価する。</p>					
<p><b>【使用する教科書、教材等】</b></p> <p style="padding-left: 40px;">教科書・・・教育出版 「書道Ⅱ」</p>					
<p>※使用する教材や道具などを購入するため、教材費を徴収します。(3,000円)</p>					